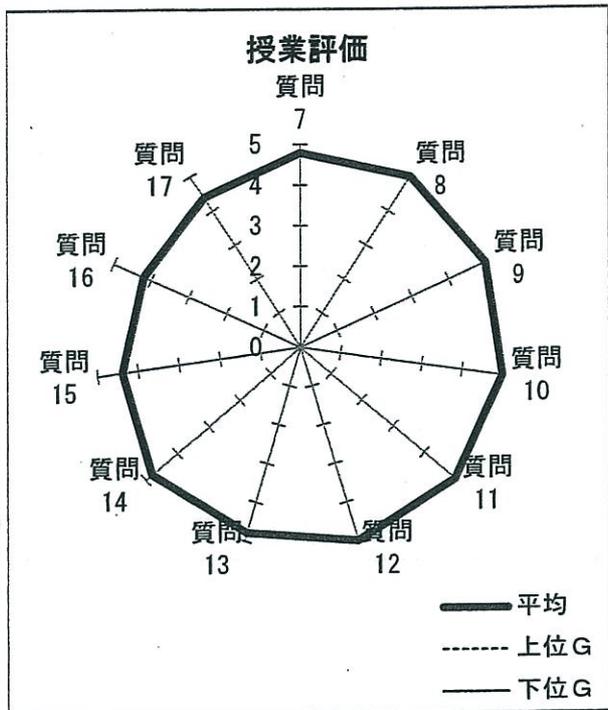


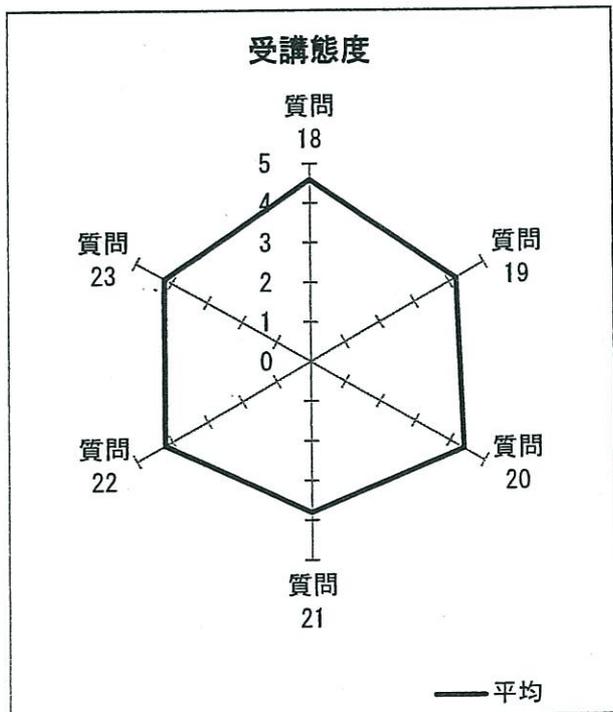
科目コード 301 (2018年度 前期)

文学部 人間関係学科 園井 ゆり 社会学概論 I



質問項目	平均	上位G	下位G
質問 7	4.8	4.8	#DIV/0!
質問 8	5.0	5.0	#DIV/0!
質問 9	5.0	5.0	#DIV/0!
質問10	5.0	5.0	#DIV/0!
質問11	5.0	5.0	#DIV/0!
質問12	5.0	5.0	#DIV/0!
質問13	4.8	4.8	#DIV/0!
質問14	4.8	4.8	#DIV/0!
質問15	4.4	4.4	#DIV/0!
質問16	4.2	4.2	#DIV/0!
質問17	4.4	4.4	#DIV/0!
平均	4.8	4.8	#DIV/0!

- 質問 7 : 授業の目標説明とシラバスに沿った実施
- 質問 8 : 教員の授業時間遵守
- 質問 9 : 教員の話し方
- 質問10 : 教材・機器・板書等の効果的な使用
- 質問11 : 教員の説明のわかり易さ
- 質問12 : 教員の授業環境に対する配慮 (私語の注意等)
- 質問13 : 質問機会の確保と質問への適切な対応
- 質問14 : 学生の理解度の確認と授業への反映
- 質問15 : (自分は) 授業を理解できたと思うか
- 質問16 : 授業は興味・関心・意欲を引き出したか
- 質問17 : 新しい知識・技術・理論等の習得への有用性



質問項目	平均
質問18	4.6
質問19	4.2
質問20	4.4
質問21	3.8
質問22	4.2
質問23	4.2
平均	4.2

- 質問18 : (自分は) 授業に真面目に取り組んだと思うか
- 質問19 : 授業内容や到達目標を理解して受講したか
- 質問20 : 欠席回数 (0回→5ポイント、1回→4、2回→3…)
- 質問21 : 授業の予習・復習をおこなったか
- 質問22 : レポート・課題等に積極的に取り組んだか
- 質問23 : 私語・携帯電話等の自粛、教員及び他者の発言傾聴

学 部 名	学 科 名	担当者名	科 目 名	履修者数
文学部	人間関係	園井ゆり	社会学概論 I	5

2018 年度前期授業評価アンケート集計結果 : 教員による分析・評価と 2019 年度に向けての取り組み

I. 分析と評価

1) 授業評価

社会学概論 I での講義テーマは、配偶者選択と結婚に関する社会学的考察である。近年、日本をはじめ、先進諸国では結婚形態が多様化してきている。日本では生涯未婚率が上昇し、結婚しない人々が増加しつつある。アメリカやヨーロッパの先進地域では同性婚が認められ、家族形成のあり方が多様になってきている。本授業では、結婚形態の多様化は、家族の形成にどのような影響を及ぼすかを理論的観点から解説した。全体的傾向として、いずれの質問項目も平均値がおおむね 4.8 以上であり、良好な授業展開ができたのではないかと推察する。今回、特に評価された項目としては、問 9「教員の話し方」、問 10「教材・機器・板書などの効果的な使用」、問 11「教員の説明のわかり易さ」、問 12「教員の授業環境に対する配慮（私語の注意等）」、問 13「質問機会の確保と質問への適切な対応」、問 14「学生の理解度の確認と授業への反映」などが挙げられる。特に、問 14 については、前回の授業評価において、課題点の 1 つであったため、改善がみられたようである。以上からは、おおむね効果的な授業を進めることができたのではないかと考える。

一方で、今後の改善が必要な項目として、問 15「(自分は) 授業を理解できたと思うか」、問 16「授業は興味・関心・意欲を引き出したか」についてはそれぞれ 4.4 と 4.2 であり、改善の必要がある。改善案として、問 15 については、質問の機会をさらに充実させ、学生からのフィードバックや、学生のコメントを取り入れる等行いたい。問 16 については同性婚の実態について取り上げた VTR や新聞記事等をさらに活用することで、視覚に訴える方法で授業を進めていきたい。

2) 受講態度

受講態度については、ほとんど全ての項目で 4 点台であった。例えば、問 18「(自分は) 授業に真面目に取り組んだと思うか」(4.6)、問 20「欠席回数」(4.4)、問 22「レポート・課題に積極的に取り組んだか」(4.2)、問 23「私語・携帯電話等の自粛、教員及び他者の発言傾聴」(4.2)において高得点あった。一方、問 21「授業の予習・復習をおこなったか」については 3.8 であった。今回の受講態度を総括すると、例年得点が低い傾向にある授業の予習、復習については、今回も低く、レポート課題を、全授業を通して 3~4 回ほど課す、教科書を事前に読むよう指示する、個別指導を実施する等の改善を行い、より魅力ある授業運営を目指したい。

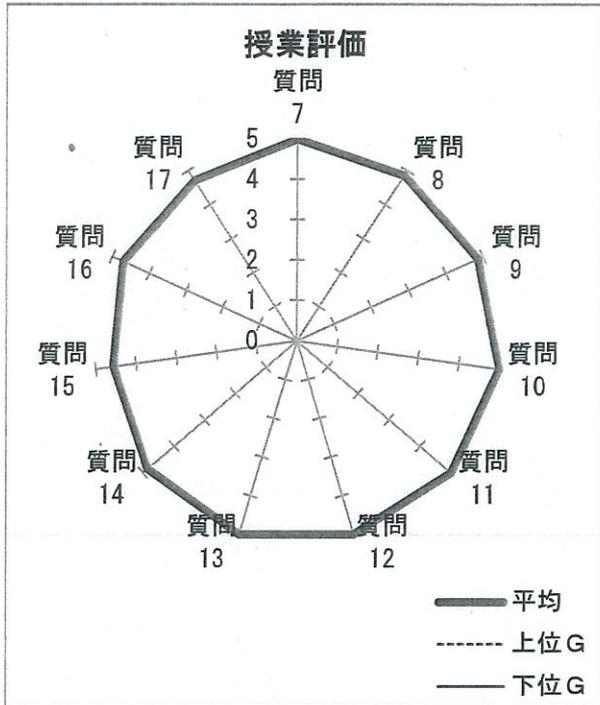
II. 2019 年度に向けての取り組み

2019 年度担当予定科目名 : _____ 社会学概論 II _____

2019 年度は特に「授業評価」において、平均値の低かった項目に関し、授業運営のさらなる向上を目指したい。学生の理解度をはかりながら授業の難易度や授業の分量を考えるなど、学生の主体的な学びに力点をおき、学問に対する意欲を喚起するような授業運営を志したい。

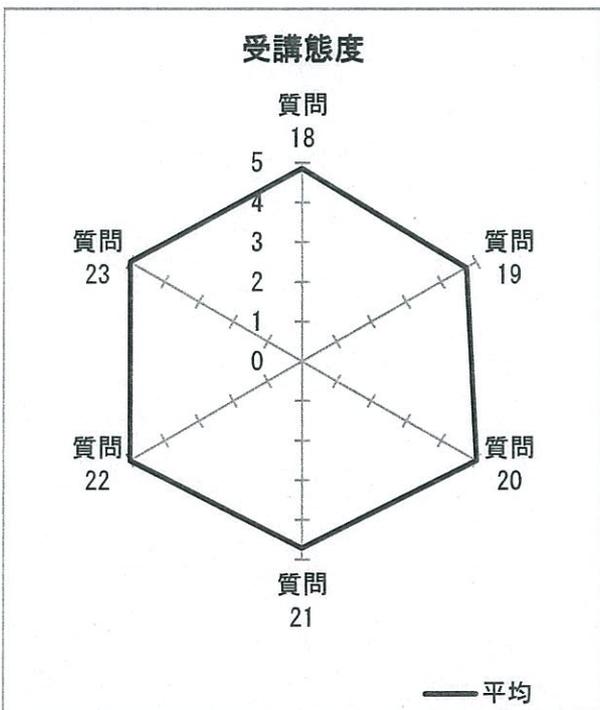
科目コード 311 (2018年度 前期)

文学部 人間関係学科 細井 浩志 日本史概説 I



質問項目	平均	上位G	下位G
質問 7	5.0	5.0	#DIV/0!
質問 8	4.9	4.9	#DIV/0!
質問 9	4.9	4.9	#DIV/0!
質問10	5.0	5.0	#DIV/0!
質問11	5.0	5.0	#DIV/0!
質問12	5.0	5.0	#DIV/0!
質問13	5.0	5.0	#DIV/0!
質問14	4.9	4.9	#DIV/0!
質問15	4.6	4.6	#DIV/0!
質問16	4.7	4.7	#DIV/0!
質問17	4.7	4.7	#DIV/0!
平均	4.9	4.9	#DIV/0!

- 質問 7 : 授業の目標説明とシラバスに沿った実施
- 質問 8 : 教員の授業時間遵守
- 質問 9 : 教員の話し方
- 質問10 : 教材・機器・板書等の効果的な使用
- 質問11 : 教員の説明のわかり易さ
- 質問12 : 教員の授業環境に対する配慮(私語の注意等)
- 質問13 : 質問機会の確保と質問への適切な対応
- 質問14 : 学生の理解度の確認と授業への反映
- 質問15 : (自分は)授業を理解できたと思うか
- 質問16 : 授業は興味・関心・意欲を引き出したか
- 質問17 : 新しい知識・技術・理論等の習得への有用性



質問項目	平均
質問18	4.9
質問19	4.7
質問20	5.0
質問21	4.7
質問22	5.0
質問23	5.0
平均	4.9

- 質問18 : (自分は)授業に真面目に取り組んだと思うか
- 質問19 : 授業内容や到達目標を理解して受講したか
- 質問20 : 欠席回数(0回→5ポイント、1回→4、2回→3…)
- 質問21 : 授業の予習・復習をおこなったか
- 質問22 : レポート・課題等に積極的に取り組んだか
- 質問23 : 私語・携帯電話等の自粛、教員及び他者の発言傾聴

学 部 名	学 科 名	担 当 者 名	科 目 名	履 修 者 数
文学部	人間関係学科	細井浩志	日本史概説 I	7

2018年度前期授業評価アンケート集計結果：教員による分析・評価と2019年度に向けての取り組み

I. 分析と評価

予想通り、高得点でした（全体平均4.9）。受講生は全員現代日本文化学科の留学生で、他学科科目を積極的に受講した人たちであり、熱心であったことは「受講態度」が全体平均4.9だったことからわかります。またシラバスに添って行いましたが、予め受講生に了解を取ったうえで、進行速度はシラバス通りではなく、理解度を確認しながらわかったら先に進むという形を取りました。これにより知識的な観点では予定通りには説明が終わりませんでした。歴史的な観点の修得という一番重要な点では成功したと言えます。

II. 2019年度に向けての取り組み

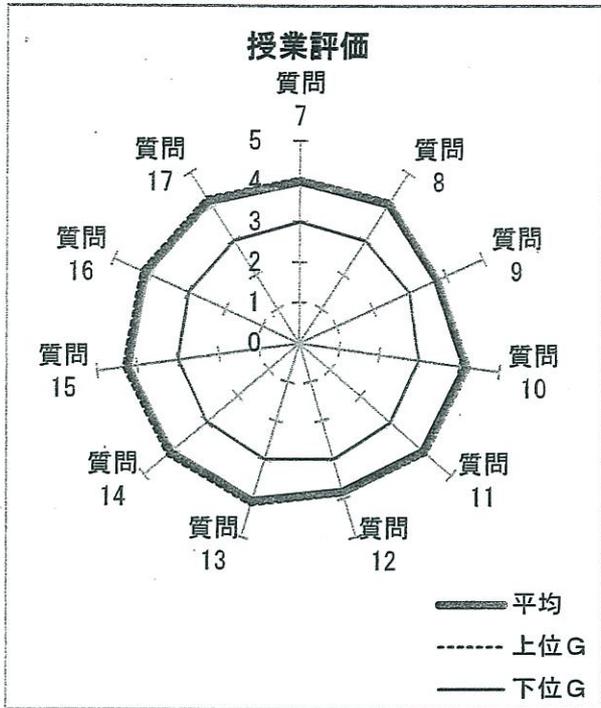
2019年度担当予定科目名： 日本史概説 I

(同じ、あるいは同様の科目を担当しない場合でも、新たな取り組みの可能性についてコメントする。)

可能なら同じスタンスで授業をしたいと思います。

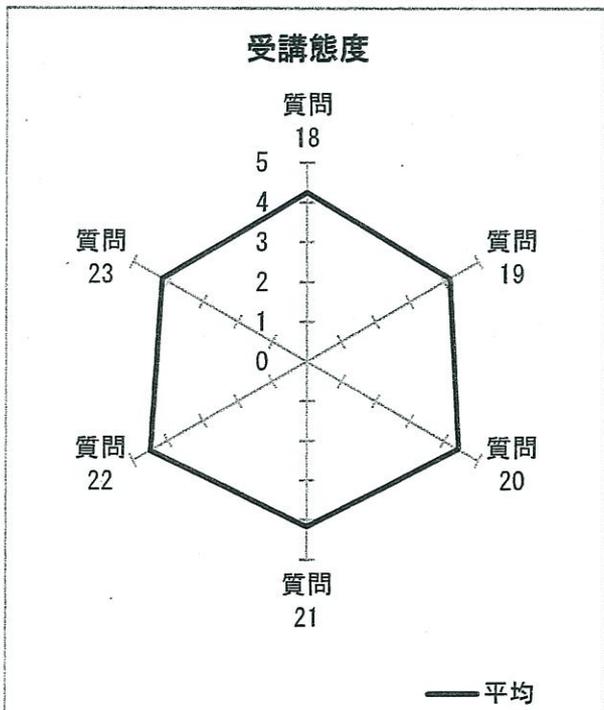
科目コード 320 (2018年度 前期)

文学部 人間関係学科 光富 隆 人格心理学



質問項目	平均	上位G	下位G
質問 7	4.0	4.1	3.0
質問 8	4.1	4.2	3.0
質問 9	3.8	3.8	3.0
質問10	4.2	4.3	3.0
質問11	4.1	4.2	3.0
質問12	3.8	3.9	3.0
質問13	4.1	4.2	3.0
質問14	4.2	4.3	3.0
質問15	4.3	4.4	3.0
質問16	4.2	4.3	3.0
質問17	4.2	4.3	3.0
平均	4.1	4.2	3.0

- 質問 7 : 授業の目標説明とシラバスに沿った実施
- 質問 8 : 教員の授業時間遵守
- 質問 9 : 教員の話し方
- 質問10 : 教材・機器・板書等の効果的な使用
- 質問11 : 教員の説明のわかり易さ
- 質問12 : 教員の授業環境に対する配慮 (私語の注意等)
- 質問13 : 質問機会の確保と質問への適切な対応
- 質問14 : 学生の理解度の確認と授業への反映
- 質問15 : (自分は) 授業を理解できたと思うか
- 質問16 : 授業は興味・関心・意欲を引き出したか
- 質問17 : 新しい知識・技術・理論等の習得への有用性



質問項目	平均
質問18	4.3
質問19	4.2
質問20	4.4
質問21	4.2
質問22	4.5
質問23	4.2
平均	4.3

- 質問18 : (自分は) 授業に真面目に取り組んだと思うか
- 質問19 : 授業内容や到達目標を理解して受講したか
- 質問20 : 欠席回数 (0回→5ポイント、1回→4、2回→3…)
- 質問21 : 授業の予習・復習をおこなったか
- 質問22 : レポート・課題等に積極的に取り組んだか
- 質問23 : 私語・携帯電話等の自粛、教員及び他者の発言傾聴

学 部 名	学 科 名	担 当 者 名	科 目 名	履 修 者 数
文学部	人間関係	光富隆	人格心理学	11

2018年度前期授業評価アンケート集計結果：教員による分析・評価と2019年度に向けての取り組み

I. 分析と評価

授業評価では、全体的に見て、教員の話し方、教員の授業時間厳守、教材、機器、板書等の効果的な活用、教員の授業環境に対する配慮、興味・関心・意欲を引き出したか、等の項目が特に低い。相対的に見て、良い授業を行っているとは言えない。

受講態度では、私語、携帯電話等の自粛、教員及び他者の発言傾聴等が低い。やはり良い授業を行っているとは言えない。

II. 2019年度に向けての取り組み

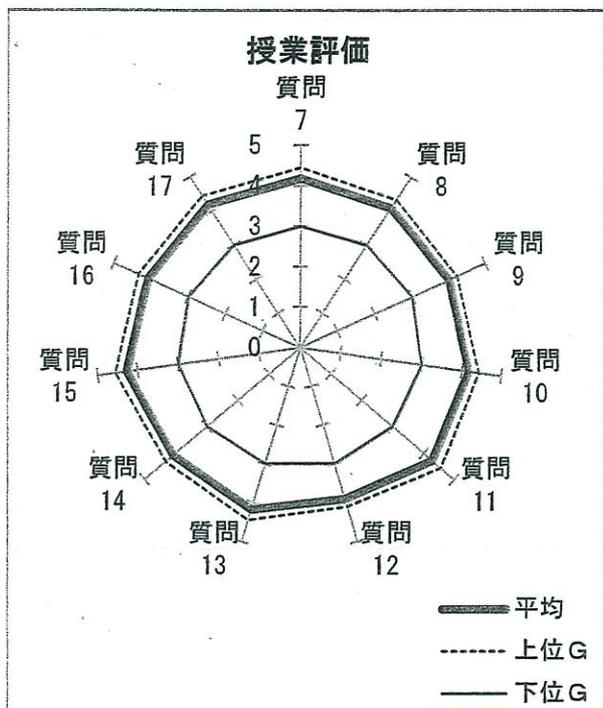
2019年度担当予定科目名： 人格心理学_____

(同じ、あるいは同様の科目を担当しない場合でも、新たな取り組みの可能性についてコメントする。)

パワーポイントや視聴覚機材を効果的に使いながら、良い授業をしたい。また、身近なテーマを取り上げて、学生の興味・関心を引き出したい。また、授業をしているうちにシラバスを脱線してしまった。今後、このようなことがないよう気をつけたい。また、授業時間を遵守しながら、よりよい授業環境の整備につとめたい。

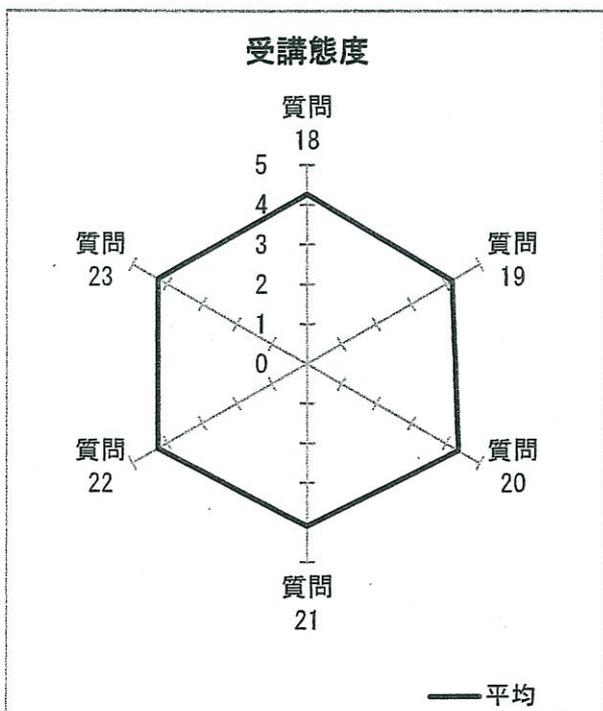
科目コード 321 (2018年度 前期)

文学部 人間関係学科 光富 隆 教育心理学



質問項目	平均	上位G	下位G
質問 7	4.2	4.4	3.0
質問 8	4.1	4.3	3.0
質問 9	4.0	4.2	3.0
質問10	4.2	4.4	3.0
質問11	4.3	4.6	3.0
質問12	3.9	4.1	3.0
質問13	4.2	4.4	3.0
質問14	4.1	4.3	3.0
質問15	4.3	4.6	3.0
質問16	4.1	4.3	3.0
質問17	4.2	4.4	3.0
平均	4.1	4.4	3.0

質問 7 : 授業の目標説明とシラバスに沿った実施
 質問 8 : 教員の授業時間遵守
 質問 9 : 教員の話し方
 質問10 : 教材・機器・板書等の効果的な使用
 質問11 : 教員の説明のわかり易さ
 質問12 : 教員の授業環境に対する配慮 (私語の注意等)
 質問13 : 質問機会の確保と質問への適切な対応
 質問14 : 学生の理解度の確認と授業への反映
 質問15 : (自分は) 授業を理解できたと思うか
 質問16 : 授業は興味・関心・意欲を引き出したか
 質問17 : 新しい知識・技術・理論等の習得への有用性



質問項目	平均
質問18	4.3
質問19	4.2
質問20	4.4
質問21	4.1
質問22	4.3
質問23	4.3
平均	4.2

質問18 : (自分は) 授業に真面目に取り組んだと思うか
 質問19 : 授業内容や到達目標を理解して受講したか
 質問20 : 欠席回数 (0回→5ポイント、1回→4、2回→3...)
 質問21 : 授業の予習・復習をおこなったか
 質問22 : レポート・課題等に積極的に取り組んだか
 質問23 : 私語・携帯電話等の自粛、教員及び他者の発言傾聴

学 部 名	学 科 名	担 当 者 名	科 目 名	履 修 者 数
文学部	人間関係	光富隆	教育心理学	9

2018年度前期授業評価アンケート集計結果：教員による分析・評価と2019年度に向けての取り組み

I. 分析と評価

全体的に見て、新しい知識、技術、理論等の習得への有用性、意欲を引き出したか、授業環境に対する配慮、教員の話し方、授業時間の遵守等が低い。したがって、良い授業を行っているとは言えない。また、受講態度を見ると、私語、携帯電話の自粛、授業にまじめにとりくんだかの得点がひくい。ここからもよい授業を行っていないことがわかる。

II. 2019年度に向けての取り組み

2019年度担当予定科目名： 教育心理学 _____

(同じ、あるいは同様の科目を担当しない場合でも、新たな取り組みの可能性についてコメントする。)

学生にとって身近で興味ある題材を設定し、学生の意欲を引き出したい。また、授業の時間厳守をしながら、望ましい授業環境を整備したい。また、視聴覚教材などをもちいながら、魅力的な授業を行いたい。